

# 令和4年度 社会福祉法人仁多福社会事業報告

## 1. 法人経営理念

「献身・貢献」 「規律・秩序」 「努力・向上」 「縁・感謝」

## 2. 法人基本方針

### ○多様性に対応出来る人材の育成

- ・課題に気付き、解決に向けて自ら行動を起こす人
- ・想定外の事象に柔軟に対処できる人
- ・多様な価値観と共存できる人
- ・課題解決能力の向上に努力する人

### ○自己実現への相互支援

### ○地域貢献

- ・日常的な相談への対応
- ・緊急事態下での地域への協力
- ・地域の伝統継承など地域活動への協力
- ・社会における課題の顕在化と解決策の提案

### ○感染症対策を行いながらの事業の実施

### ○「働きたい」と思われる職場づくり

## 3. 法人令和4年度の重点課題

- ① 生産性の向上
- ② ハラスメントの防止と良好な人間関係の形成
- ③ 緊急事態下での施設開放など地域への協力（性別、障害等に配慮した対応）
- ④ 老人保健施設の今後について検討
- ⑤ 保育所の今後について検討
- ⑥ 広報機能の充実
- ⑦ 人材不足への対応（外国人材の活用）
- ⑧ 感染防止策の徹底と防災意識の向上及び業務継続計画の整備

## 《令和4年度 全体的な振り返り》

★コロナ禍の中でもできることは行っていこうという事業計画であったが、実際には感染状況が急に広がるなどの事態に思うように事業を行うことができなかった。

布勢 7月 9月 11月 登園自粛 6日間

亀嵩 5月 7月 休園 1日 自粛3日間

福祉会、町との協議の上決定し、保護者への協力を得た。

生活発表会前の感染症拡大に伴い延期、分散型で開催するなどした。

保護者からは、親子活動をぜひ行いたいという要望があり、時期をみて夏祭りを開催した。

亀嵩の親子七夕まつりについては、中止となった。

保護者参加保育、給食体験等、園外活動や少人数にして、感染症拡大対策を講じながら行っていった。保護者からは、少しでも親子活動ができたことを喜んでもらうことができた。保育の発信やコミュニケーションの場にすることができた。

★保育活動の中で本園と分園の子どもたちの交流を年間通して計画的に積み重ねることができた。秋には、合同の運動会を行い、両園の保護者参観を行った。子どもたちの合同の活動は好意的に受け止めてもらい、今後も継続して欲しいという意見をいただいた。少人数だけの限られた人間関係だけではない姿もみることができた。計画反省を本園分園の職員で行うことで、保育観の広がりにつながった。

★職員自身のコロナ感染、家族の感染に伴い、職員の欠勤が連続であったことや、他にも体調不良や家庭の都合等で職員体制が厳しいことが多かった。

職員配置も本園分園で協力し合っていた。ローテーションも厳しく、業務負担感が大きいところは引き続きの課題である。

★乳児の入所減、土曜日閉所、運営費各加算減に伴い、総運営費が前年度より大きく減額となった。人件費については処遇改善Ⅱ 処遇改善Ⅲに伴い増額となった。

衛生面の消耗品について、光熱費等の増額に伴い事業費も増えることとなった。

放課後児童クラブに関しても、利用児童数の減少により事業委託費も減額となり、人件費が委託費を上回る状況にあり、保育所から補填している。

令和4年度当期資金収支差額は大きくマイナスの結果となった。

★不適切な保育の報道等報じられる中、安全管理、子どもの人権に関わる緊急的に研を行う等、定例会等でも改めて日常の保育を振り返りの場を持った。

併せて、職員の心身の健康や風通しの良い職場作りに努めた。

☆今後ある程度の規模の施設の中で安心安全な保育環境をめざす方向がよいと考える  
そのことが働きやすい職場作り、保育の質の向上につながると考える。

# 布勢保育所

## 【経営の理念】

- ・社会福祉法人仁多福祉会の保育所は、0歳から就学前の乳幼児の最善の利益を求めるとの保育（養護・教育）を行う。
- ・職員は保護者や地域社会と力を合わせ、一人一人の育ちを見つめ、支える人として豊かな人間性と専門性の向上に努め、高い倫理観を持つ。

## 【保育の理念】

- ・地域の豊かな自然と養護の行き届いた環境のもと、健康な心とからだを育む。
- ・保育所、家庭、地域とのつながりを大切にし、子どもの健やかな成長を見守る。

## 【保育目標】 「明るく たくましく 心豊かな子」

### （布勢）

- ・からだをつかって思いっきりあそべる子ども
- ・元気で生き生きと生活する子ども
- ・素直でおもいやりのある子ども

### 【保育の方針】

- ・一人ひとりの良さを見出し、自己の能力が十分に発揮できるような機会を与え、よりいっそう伸びていくように努める。
- ・身近な恵まれた環境を生かし、のびのびとした活動を通して、体力と豊かな感性を育てていく。
- ・生活体験の充実を図り、生活の中で学ぶ力を育む。
- ・様々な人とのふれあいを通して、人と関わる力を育てていく。
- ・地域、保育所、家庭が連携を取り、子どもの健やかな成長につなげる。
- ・積極的に小学校との連携をとり、安心して就学できるようにしていく。
- ・旬のものや地元野菜を取り入れ、安全で身体に優しい、心に残る食事作りに努める。
- ・食に親しみ、命の源であることが感じられるよう自ら菜園活動や調理活動をし体験を大切にす

### （亀嵩）

- か かがやく力が出せる子
- め めいっぱい遊ぶ子
- だ だれとでも仲良く遊ぶ子
- け 健康で明るい子

### 【保育の方針】

- 「生きる力」の基盤作り
  - ・基本的な生活習慣を身につけ、心と身体の健康が保てるようにする。
  - ・興味関心が引き出せる環境作りや関わりを考えていく。
- 子どもの意欲や主体性を大切にする。
  - ・一人ひとりの良さを見出し、自己の能力が十分に発揮できるような機会を与え、よりいっそう伸びていくように努める。また、やり遂げる喜びや自信を持つことができるようにする。
- 小学校や地域との連携を図る
  - ・運動会やマラソン大会などの小学校の行事に参加する。
  - ・授業公開などを見に行き、教育の連携を図る。
  - ・地域の方々との活動を通して、伝統文化や遊びを学ぶ機会を持つ。
- 保護者支援
  - ・保護者への丁寧な対応を心掛け、各々の子どもの育ちの支えを、家庭と共にすすめていけるようにする。

## 布勢保育所 入所児童数 及び 職員構成

### 【クラス構成】

ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	ぞう組	合計
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	34名
4名	4名	2名	8名	11名	5名	

### 【職員構成】

職名	氏名	担当
所長	山田まゆ美	兼務
主任保育士	佐々木由紀	
副主任保育士	植田英子	ひよこ・りす組担任
保育士	川西千春	きりん・ぞう組担任
	坂井優太	うさぎ・ぱんだ組担任
	内田詩恵	ひよこ・りす組担任
	安部達矢	きりん・ぞう組担任
	三島萌香	ひよこ・りす組担任
	赤名浩子	フリー
調理師	内田美和子	調理
	濱田清美	
児童支援員	稲田美雪	ふせ児童クラブ
児童支援員補助	藤原ゆうこ	

### 【入所の状況】

月 歳児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	0	0	1	1	2	2	3	3	3	3	4	22
1歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
2歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	16
3歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
4歳児	10	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11	123
5歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
合計	28	28	28	29	29	30	30	31	32	33	33	34	365
利用 総数	608	551	846	805	684	740	582	742	703	658	691	843	8,453

### 【3月末入所児数（過去5年間推移）】

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
42人	46人	39人	37人	34人

### 【開放保育利用状況】

単位：組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加 親子数	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3

【クラス構成】

ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぼんだ組	きりん組	ぞう組	合計
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	30名
4名	3名	6名	9名	6名	2名	

【職員構成】

職名	氏名	担当
園長	山田まゆ美	布勢・亀嵩幼稚園兼務
主任保育士	部田 真知子	
保育士	藤原美紀子	ぞう・きりん組
	佐伯莉帆	ぞう・きりん組
	藤原友紀子	ぼんだ組
	藤原紀代美	ひよこ・りす・うさぎ組
	小池有実香	ひよこ・りす・うさぎ組
	板持恭子	ひよこ・りす・うさぎ組
	多賀瑞江	ひよこ・りす・うさぎ組
調理員	中西奈津子	調理
調理員	若槻三和子	
支援員	内田恵子	かめだけ児童クラブ
	堀江美幸	
保育補助	加藤 歩	

【入所状況】

月 歳児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	0	0	1	2	2	2	2	3	3	3	4	22
1歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
2歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
3歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
4歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
5歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
合計	26	26	26	27	28	28	28	28	29	29	29	30	334
利用 総数	650	572	676	675	672	672	700	672	696	638	638	780	8041

【3月末入所児童数】（過去5年間推移）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
34人	37人	37人	40人	34人	30人

## 令和4年度 布勢保育所 事業報告

### <保育・教育活動>

月 日	活動名	対 象	内 容
4月 4日	進級おめでとう会	全園児	園内で進級・入園のお祝いをした。
5月18日	*子どもの日お祝い会	全園児	子どもの日のお祝い会を行う。
6月 18日	親子運動会	全園児	親子のふれあいを中心とした内容で行う。
11日	環境美化作業	保護者参加	園内の整備、草刈りを行った。
30日	プール開き	全園児	夏の遊びの決まりを確認し、年齢ごとに水に触れて楽しんだ。
8月 4日	七夕まつり	全園児	小原ダム管理事務所より笹竹をいただき笹飾りつけ夏の伝統行事を体験した。
2日	クラス懇談会	5歳児	クラス担任と保護者が集い、子育てについて語り合い、保育について話をした。
1～10日	個人面談	4歳児	家庭の様子を伝え合った。
30日	園まつり	全園児	年長児が主となり神輿作りやお店屋さんなどのおまつりの準備をし、公民館の方を招待し楽しいおまつりができた。
9月 21日	祖父母参観	0～3歳児	祖父母の方と子どもたちと一緒にふれあいを楽しんだ。
10日	環境美化作業 親子ふれあい活動 「夏まつり」	保護者参加 全園児、保護者参加	園内の整備、草刈りを行った。 役員の方にお世話になり、夕方より夏まつりの雰囲気を楽しむ親子で楽しんだ。
10月 13日	交流親子運動会 (なかよし運動会)	亀嵩幼合同 以上児参加	年間を通して本園との交流保育を行う中での節目として交流運動会を行う。保護者観覧応援をしてもらい、子どもたちの張り切る姿が見られた。
11月2日	いっしょにあそび (給食体験)		親子との触れ合いを通して、普段の園での様子や保護者同士の交流の場となった。
	4, 5歳児トトロの森	4, 5歳児 (保護者14名参加)	
	2, 3歳児散歩	2, 3歳児 (保護者9名参加)	
	0, 1歳児園庭あそび	0, 1歳児 (保護者6名参加)	
8日	収穫祭	全園児	年間を通して年長児が羽釜ごはんづくりをしてきた。畑でできた野菜を使って豚汁作り、みんなで炊き立てのご飯をおにぎりにして、豚汁と一緒に味わった。

12月17日	生活発表会	全園児・保護者	音楽や物語に親しみ、生活あそびの体験を表現した。
21日	クリスマス会	全園児	伝統や習わしを伝える行事を体験した。
1月6日	新年おめでとう会	全園児	
1月30日～ 2月8日	個人面談	全クラス	家庭での様子や園での様子を伝え合った。
2月3日	節分祭	全園児	伝統や習わしを伝える行事を体験した。
3月2日	ひなまつり会	全園児	
3月24日	卒園式	卒園児とその保護者	
毎月1回	*トトロの楽校 音楽療法士 武田千代美氏	分園合同で年齢に合わせた音楽リズム遊びを楽しんだ。	

#### 【主な報告事項】

- コロナウィルス拡大防止対策に関する方針を取りながら運営した。
- 家族の方が感染症の検査対象である場合も、家庭より登園自粛、経過観察等の連絡を受け、感染症拡大防止に協力していただき、平常の保育を行うことができた。

#### <食育>

布勢保育所

活動名	内容
野菜の栽培	園の畑で旬の野菜の栽培活動をした。
クッキング（羽釜ごはん炊き） 収穫祭（収穫野菜の汁）	収穫した野菜でクッキング体験をした。 （羽釜炊きごはんのおにぎり、焼き芋、白菜と大根の汁）
給食当番	配膳、片付け、あいさつなど食事準備にかかわった。
食文化	和食、行事食（七夕そうめん、節分料理、ひなまつり料理など） 食文化にふれ、おいしくいただいた。
給食展示・食材展示・食育展示	食に関する情報を展示した。
食育だより作成	園の食育活動やレシピの紹介、家庭と共に食にかかわった。

- 畑で栽培活動を行い、旬の食材への興味を深めた。
- 年長児が羽釜でご飯を炊く体験をした。お米を量り、とぐ、水を入れる、森で木を集めて火をたく、自分たちでご飯を炊くなど、家庭では経験できない食体験と一緒にし、食への関心を広げた。
- 園の食事の様子や給食をみてもらい、各年齢の食を通して感じる喜びや関心を伝えた。

<保健・安全>

布勢保育所・亀嵩分園

活動名	対象	実施月日	内容
フッ化物洗口 身体測定	4歳以上 全園児	毎日昼食後 毎月下旬	歯みがき指導と共に行った。 身長・体重を測定し、発育状況を把握し家庭へ伝えた。
蟯虫検査・尿検査	全園児	5月10日 17日	健康状態、病気等を把握し健康管理を行った。
内科健診	全園児	7月5日 11月1日	布勢園医：奥出雲病院 前山昌隆医師（小児科） "
	"	9月12日 12月22日	亀嵩園医：千原医院 千原真人医師 "
歯科検診	全園児 全園児 "	3月14日 9月9日 9月13日	布勢新入児健康診断（新入児なし・内科健診） 布勢園医：奥出雲歯科 植田博義医師 亀嵩園医： "
視力・聴力検査	布勢5歳児 亀嵩5歳児	9月30日 10月5日	布勢小学校にて検査 亀嵩小学校にて検査
避難訓練	全園児・職員	毎月1回	火災、地震、大水、弾道ミサイル、不審者対応の避難訓練を行った。災害時の対応を学んだ。
消防署立会避難訓練	全園児・職員	10月26日 11月1日	消防署の方の立ち合いの元、避難時の確認、避難方法などを学んだ。
交通安全教室	5歳児	3月6日	園外保育時の安全管理、交通マナーを教わった。 小学校登下校時の交通安全を路上で学んだ。
施設・遊具安全点検 室内・玩具消毒 衛生管理	職員 職員	毎月10日 昼・降園後	チェック項目で点検し破損等は修繕等を行った。 常時、室内を換気し、アルコールで消毒を行った。 玄関での手指消毒、マスク着用、来園者記名

- 消防署立会避難訓練について消防署の方立会いの中、職員の避難の誘導の仕方、立ち位置、残留児の確認の仕方など、指導していただき今後の子どもたちを安全に避難できるように職員で確認した。
- 設備の点検、保育内容の安全性をチェックシートや訓練で共有し、安全な生活に留意した。
- 園舎内外を清掃、整理整頓し、衛生的に整え、子どもたちが安全で元気に遊べる環境作りに努めた。
- 消毒液を用いて園内の消毒、遊具等の消毒をし、感染症の発生、蔓延を予防した。
- 感染症に係る緊急時の対応として一斉連絡網メールを使用し、連絡事項等を発信した。

<小学校との連携>

布勢保育所

月日	活動名	対象	内容
5月	野外を走ろう会 幼小中親子運動会	4・5歳児 4・5歳児	小学校の活動に参加し、児童との交流や学校活動、生活を知る。



6月	幼小連絡会	9日	授業公開を参観し、児童の様子や小学校の教育を知る機会をもった。
7月 8月	小学校教諭による 保育所見学  5歳児・1年生 交流活動	教員、職員  5歳児	保育を公開し、幼児の生活、保育活動、療育支援等について保小の連携を図った。  小学校の活動に参加し、学校生活や学習に関心を持った。児童と交流を深めた。
10月	スクリーニング検査  野外を走ろう会  給食体験	5歳児 5名  4, 5歳児  5歳児	布勢小学校にて教諭によるスクリーニング検査を実施した。保小接続、連携について話し合った。 小学校行事に参加し、児童と交流し、地域の方と関わり、小学校生活に関心をもった。 小学校の給食時間や給食メニューを知る。
12月	給食体験	5歳児	小学校の活動に参加し、学校生活や学習に関心を持った。児童と交流を深めた。
3月	給食体験 歯科指導  幼小連絡会	5歳児	小学校の給食時間や給食メニューを知る。 養護教諭から体の健康と生活習慣、歯の磨き方指導について教わる。 保育を参観してもらい、幼小のつなぎ、連携について話し合った。
その他	授業公開 7/1, 10/19, 2/9 学習発表会 11/12 保小管理職会 7/5, 9/20, 11/22 1/26, 3/8 生活習慣チャレンジ 6/17～6/23 11/22～11/28 2/17～2/23	所長  所長 所長、主任  5歳児	授業を参観し、小学校の学習について学んだ。  2か月に1回、会議を行い、保育所保育と小学校教育の理解、療育支援、情報共有等、保小の連携を図った。 布勢小学校「生活習慣チャレンジ週間」に併せて、早寝早起き、排便、メディア接触に取り組み、家族で健康な生活について考え、意識の向上を図った。

○保小の連携、保小のつなぎを図るため、園児、児童の交流活動に積極的に参加した。保育所保育、小学校教育に健康と感染症予防の観点から、給食体験活動は中止したが、連絡会等で保小の連携を図った。

### <地域との交流>

○継続して交流できるように、あいさつや園児の朝マラソンの見守り、公民館活動参加の地域の方との交流等、様々な形でかかわりを続けた。

\* 朝マラソンの応援、見守り（近隣住民の方の参加） \* トロッコ列車見送り（地域の方と見送りをする）

\* 地域行事への参加（節分の豆まき） \* 「110の家」訪問 \* 絵本の読み聞かせ（公民館の方）

## 令和4年度 布勢保育所亀嵩分園事業報告

### <保育・教育活動>

月 日	活動名	対 象	内 容
4月4日	進級・入園おめでとう会	全園児	進級・入園のお祝いをした。
5月22日	環境美化作業	保護者参加	園周辺の草刈りを行った。
5月25日	子どもの日お祝い会	全園児	子どもの日のお祝いを行う。
6月25日	親子運動会	全園児	小学校体育館で行う。親子のふれあいを中心とした内容で行った。
7月6日	プール開き	全園児	夏の遊びの決まりを確認し、年齢ごとに水に触れての遊びを楽しんだ。
8月5日	七夕まつり	全園児	七夕の行事を行い、祭りの雰囲気を楽しむ。
21日	環境美化作業	保護者役員・職員	園庭の草刈りを行った。
9月15日	交通安全教室	3歳児以上児	駐在さんにお世話になり、横断歩道の渡り方や歩道の歩き方を指導してもらう。
27日	ふれあい参観日・クラス懇談会・給食体験	3歳未満児・親子 (保護者11名参加)	クラス担任と保護者が集い、子育てについて語り合い、保育についての話をした。
10月4日	2.3歳児遠足	2.3歳児	ダムに見える牧場へバスで出かけ、自然や動物に触れる体験をした。
12日	就学前スクリーニング検査実施	5歳児(2名)	
13日	交流運動会 (なかよし運動会)	布勢幼合同 以上児(17名参加)	年間を通して本園との交流保育を行う中での節目として交流運動会を行う。保護者の観覧応援をしてもらい、子どもたちの張り切る姿が見られた。
28日	保育参観日・給食体験	3歳以上児 (17名の保護者参加)	ふれあい遊びを通して普段の保育所での様子や保護者同士の交流の場となった。
11月4.7.8日	個人面談	3歳児 (保護者9名)	家庭の様子や園での様子を伝えあった。
10日	収穫祭	全園児	収穫した野菜で豚汁づくりを行う。
12月5.6日	個人面談	4.5歳児 (保護者8名)	家庭の様子や園での様子を伝えあった。
	生活発表会	全園児・保護者	音楽や物語に親しんだり、生活、遊びの体験を表現した。
15日	クリスマス会	全園児	伝統や季節の移り変わりを伝える行事を体験する。
28日	年納会	全園児	



○畑や園庭で栽培活動を行った。苗や種から関わり、水やりや生育状況を間近で見ることで野菜の生長に関心を持つことができた。また、栽培がうまくいかない状況も知り、栽培の難しさを経験した。

○調理活動は感染症の予防の観点から十分に行えない状況だった。

その中で、園児には見たり、嗅いだり触ったりと五感を働かせる食育活動を行った。

### <小学校との連携>

月 日	活 動 名	対 象	内 容
5月 6月 9月	かめっ子マラソン	3.4.5 歳児参加	活動に参加し、交流したり、小学校の生活を 知る。
9月	就学前スクリーニング 検査	5才児	今年度より小学校で行う。検査も小学校教 員が行う。
6月	幼小連絡会 施設プール清掃 授業見学	職員 職員 4.5 歳児	情報交換をする。幼小のつながり、連携につ いて話し合う。 1年生の国語の授業を見学する。
11月	学習発表会リハーサル 見学	4.5 歳児	学習発表会のリハーサルを見学し、一人ひ とりが感想を述べた。
2月	給食体験 幼小連絡会 1日入学	5 歳児 職員 5 歳児	

○1年生の授業を見学することで小学校の雰囲気味わうことができた。

○教職員同士で連絡を密にし、就学前の園児の情報交換を行った。

### <地域との交流>

○感染症のため公民館活動（笹巻・団子作り・花植え）、地区民運動会の中止。

○駐在所と連携を取り、交通安全教室を開催する。

# 令和4年度 職員研修

仁多福祉会布勢保育所

参加日	研修名	開催地	出席者
4月18日	保育士キャリアアップ研修（マネジメント）	松江	川西
6月1日 9月22日	中堅職員研修（幼児教育施設）	オンライン	佐々木
6月14日	Is y o u 幼稚園・保育所指導見学会	出雲	安部
7月25～27日	保育士キャリアアップ研修（幼児教育）	松江	植田
9月26日～28日	保育士キャリアアップ研修（障がい児）	出雲	川西
8月25日	就学前人権教育講座	松江	佐々木
10月18日～20日	保育士キャリアアップ研修（保健衛生・安全管理）	松江	植田
10月14日	食育推薦研修会	オンライン	内田美
11月30日	メンタルヘルス研修Ⅰ「一般職コース」	オンライン	川西
11月22日	仁多郡学校保健研究協議会	横田	坂井
12月2日	人権教育研修	阿井	内田美
12月23日	全国保育協議会緊急セミナー	ライブ配信	全職員
1月	保育士キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応）	オンライン	内田美
1月	保育士キャリアアップ研修（乳児保育）	オンライン	内田詩
1月20日	保育者研修	出雲	坂井
1月24日	小児アレルギーの最新知識と適切な対応	オンライン	植田・内田詩
2月9日	アレルギー疾患研修	オンライン	植田・内田詩・三島
2月4日	運動あそび研修	オンライン	植田、安部、三島
2月2日	人権・権利擁護研修	松江	山田
2月15日	キャリアパス制度運用研修Ⅰ	松江	山田
2月16日	キャリアパス制度運用研修Ⅱ	松江	山田
2月6日	要保護児童対策地域協議会研修	奥出雲	植田

## 【雲南保育協議会】

参加日（月）	研修名	担当園	出席者
4月、11月、2月、	施設長部会		山田
4月、8月、1月	保育士部会		佐々木
10月4日	保健を語る会	三刀屋保育所	山田
8月、11月、1月	調理担当者部会		内田
12月2日	保育を語る会	阿井保育所	佐々木 内田美
10月18日	公開保育・研究発表	阿井保育所	坂井
10月19日	公開保育・研究発表	来島保育所	内田詩
10月29日	公開保育・研究発表	木次こども園	佐々木

【仁多福社会保育所職員研修】

参加日	研修名	出席者
5月17日	仁多福社会保育所職員研修 亀嵩分園4, 5歳児	川西
8月23日	仁多福社会保育所職員研修 馬木保育所 5歳児	川西
9月22日	仁多福社会保育所職員研修 八川保育所3・4歳児	山田、坂井
11月17日	仁多福社会保育所職員研修 横田保育所 1歳児	山田、三島

【園内研修】

4月1日 定例職員会	・年間行事の計画、検討（行事 内容等について話し合う。） ・早番、遅番業務について	全職員
4月20日 定例職員会	・園内研修について ・園内組織・職務分担について	全職員
5月26日 園内研修	・2, 3歳児クラス 保育公開 検討会 ・カリキュラム検討会	チーフ 全職員
5月27日 定例職員会	・食育について	
6月2日 園内研修	・4歳児クラス 保育公開 検討会	チーフ
6月7日 園内研修	・5歳児クラス 保育公開 検討会	チーフ
7月1日 園内研修	・幼児教育センター 保育指導（指導計画 月案）	チーフ
7月8日	・幼児安全法講習会	全職員
8月9日 定例職員会	・研修報告 ・安全・危機管理について 消防計画、避難訓練、災害時の対応について 避難場所の確認、避難について 保護者への引き渡しについて	全職員
9月7日 園内研修	・幼児教育センター 保育指導（週案 個別計画）	チーフ
11月18日 定例職員会	・SDGsについて	全職員
12月22日 定例職員会	・保育について ・安全管理について 虐待、事故、園児の確認	全職員
2月24日 定例職員会	・研修報告 ・	チーフ
3月14日 定例職員会	・保育についての振り返り	全職員

## 令和4年度 職員研修

仁多福祉会布勢保育所亀嵩分園

参加日	研修名	開催地	出席者
6月1日 9月22日 2月22日	中堅職員研修（幼児教育施設）	オンライン	部田
7月25日～27日	キャリアアップ研修（幼児教育）	くはびきメッセ	藤原美
8月22日	保育士・保育教諭スキルアップ研修	オンライン	藤原紀
9月1日	就学前人権教育講座	オンライン	藤原友
9月7日	主任保育士・主幹保育教諭研修会	オンライン	部田
10月18日～20日	キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）	松江合同庁舎	藤原美
10月27日	歯科保健従事者研修	オンライン	藤原友
10月14日	食育推進研修	オンライン	中西
11月22日	仁多郡学校保健研究協議会	横田コミセン	佐伯
1月23日～25日	キャリアアップ研修（乳児保育）	eラーニング	藤原紀
1月20日	保育者研修会	朱鷺会館	藤原友
1月27日	全国保育協議会緊急セミナー	ライブ配信	全職員
2月6日	要保護児童対策地域協議会研修	仁多丁舎	藤原美

### 【雲南保育協議会】

参加日（月）	研修名	担当園	出席者
6月22日	実技研修（運動遊び）	奥出雲ブロック	佐伯
10月18日	公開保育（阿井保育所）	阿井保育所	藤原紀
10月19日	公開保育（来島保育所）	来島保育所	多賀
11月1日	公開保育（木次こども園）	木次こども園	藤原美
12月2日	保育を語る会（人権研修）	奥出雲ブロック	板持

### 【仁多福祉会保育所職員研修】

参加日	研修名	出席者
5月17日	仁多福祉会保育所職員研修（亀嵩分園）	部田・藤原美・佐伯
9月22日	仁多福祉会保育所職員研修（八川保育所）	藤原友
10月7日	仁多福祉会保育所職員研修（布勢保育所）	小池
11月10日	仁多福祉会保育所職員研修（横田保育所）	藤原紀

【園内研修】

5月17日	定例職員会	福祉会職員研修を受けて (報告) 園内研修について	全職員
6月13日	定例職員会	園内研修について 保育公開の反省	全職員
8月22日	定例職員会	研修報告 安全管理について (避難訓練について)	全職員
9月22日	定例職員会	研修報告 安全管理 (消防計画について) (園バス乗降車について) (園外散歩について)	全職員
10月24日	定例職員会	研修報告 安全管理 (避難訓練について)	全職員
11月22日	定例職員会	研修報告 食育活動について	全職員



## ふせ児童クラブ

### 【理念】

「放課後児童クラブ」は、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ることを目的とします。家庭的なくつろいだ雰囲気作りに努め、心地よい自分の居場所を見つけて、お互いが助け合い、学び合い、考えを出し合いながら活動します。また、地域の人や乳幼児との触れ合いを通して心を育て、元気と笑顔のあるクラブを目指します。

### 【対象児童】

・保護者が就労などにより、小学校下校後、帰宅しても家庭に誰も居なく安全に過ごせない児童

### 【利用時間】

- ・平日(月曜日から金曜日)・・・小学校下校時から18時まで(希望により18時30分まで)
- ・学校の休業日・・・8時から18時まで(希望により18時30分まで)
- ・土曜日・・・8時から12時まで(希望により18時30分まで)

### 【休日】

- ・日曜日及び国民の休日
- ・8月13日から15日
- ・12月29日から1月3日
- ・他に臨時で休みにする場合があります

### 【利用料】

- ・年間利用            1か月・・・5,400円(おやつ代含む)            但し、夏休みの8月は6,600円
- ・一時利用            全日・・・500円            半日・・・300円

### 【活動内容】

- 学習の習慣づけをします。宿題を中心にして、時間を決めて取り組みます。
- 自由遊びでは、自分の好きな空間や友だちを見つけ、自分たちで考え、見つけ、創り出して遊びます。
- 色々な体験学習を行います。

### 《放課後児童クラブの一日》

- 下校～16:00            「ただいま」の元気な声で帰ります。  
会話をしながら健康チェックをし、手作りおやつを食べます。
- 16:00～16:30            学習
- 16:30～17:30            自由遊び
- 17:30～18:00            片付け、掃除、帰宅の準備

### 【年間事業報告】

4月	・入学、進級おめでとう会	7月	・プール活動 ・将棋
8月	・園外活動(布勢小学校) ・百人一首・ALT交流	11月	・園外活動(多根自然博物館)
1月	・正月あそび ・縄跳び	2月	・節分

○その他の活動    ・乳幼児との交流    ・公民館活動    ・製作活動

【2022年度児童クラブ利用状況】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登 所 数	年間	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	49 0
	(登録数)	(5)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	
	一時	11	11	8	14	14	8	8	14	11	11	8	0	118
	(登録数)	(19)	(19)	(19)	(20)	(21)	(21)	(21)	(21)	(21)	(21)	(21)	(21)	
	合計	16	15	12	18	18	12	12	18	15	15	12	4	167
利 用 数	年間	74	61	80	60	52	70	69	64	68	58	74	0	730
	一時	68	58	56	65	115	56	63	78	74	56	70	0	759
	合計	142	119	136	125	167	126	132	142	142	114	144	0	1,489

一日平均利用人数・・・8人

1年生 6人、 2年生 8人

3・4・5年生 振替休日・長期休暇時利用

6年生 登録なし

【職員】

支援員

2名

○利用児童数について

・前年度より年間登録人数は少なく、一時利用者と合わせると1日の利用は10名前後あった。

○生活・活動について

- ・年間を通して季節に応じた折り紙製作を楽しみ、幼稚園の子どもたちを招いてお店屋さんを開いた。園児との関わりを深めると共に意欲的に取り組む場を設けた。
- ・長期休暇には体験活動の機会を設け、地域の方に百人一首を教えて頂いたり、ALT交流をしたりして、興味や関心を持ち、学びの意欲と力を育んだ。
- ・小学校の振替休日には博物館の見学や製作活動に参加し、地域の施設や環境に興味や関心を深める機会を設けた。
- ・長期休業期間は園児と生活の場が共有となるため、布勢コミュニティーセンターを利用し活動した。

○安全配慮について

- ・低学年で帰ってくるため、天候の悪い日には職員が迎えに行くこともあった。その際に子どもたちとすれ違いになったこともあり、小学校と連絡を取り合い帰ってきた子どもたちに確認すると、途中忘れ物に気づき通学路ではない道を通っていたことが分かり、改めて安全確認を行った。
- ・不審者対応訓練や避難訓練を行い、状況に応じた行動を瞬時に行えるよう図った。夏休み中に近場で火災発生があり、速やかな避難を促した。

○感染症対策

- ・新型コロナウイルス感染症による保育所休園（11月28日）に伴い、利用自粛の依頼をした。児童クラブ利用要望がなく、家庭保育にご協力いただいた。活動の場の消毒を行った。

# か め だ け 児 童 ク ラ ブ

## 【理念】

「放課後児童クラブ」は、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ることを目的とします。家庭的なくつろいだ雰囲気作りに努め、心地よい自分の居場所を見つけて、お互いが助け合い、学び合い、考えを出し合いながら活動します。また、地域の人や乳幼児とのふれあいを通して心を育て、元気と笑顔のあるクラブを目指します。

## 【活動内容】

- ☆学習の習慣づけをします。宿題を中心にして、時間を決めて指導します。
- ☆自由遊びでは、自分の好きな空間や友だちを見つけ、自分たちで考え、見つけ、創り出して遊びます。
- ☆長期休業時は芝桜見学や社寺への散歩に出かけ、地域への関心を深めた。
- ☆製作活動を継続して行い作品作りを楽しんだ。

### 《放課後児童クラブの一日》

下 校	～15:30	手洗いの徹底。健康チェックをします。
15:30～15:50		おやつ
15:50～16:20		学習（宿題）
16:30～	お迎え	自由遊び、乳幼児との交流

### ☆取り組みについて

- ・園舎内での活動環境が整わない状況や利用児童人数が多いため、亀嵩町自治会館を借用し行う。（令和3年度より）  
借用に関して町自治会との連携をこまめに取りながら行った。園舎と離れているということもあり、細かい連絡事項など職員間での連携も密に行う必要があった。  
場所が限られていること、借りている場所であることを児童にも伝え、決まりを作り安全に使えるように配慮した。  
また、町自治会への活動発信として年間3回、自治会回覧で活動紹介を行った。
- ・借用の関係でクッキングなどの取り組みは多くはできなかったものの、支援員が工夫し、長期休業日には昼食クッキング手作りのおやつの日を設けるなどした。
- ・小学校のプールの使用ができなくなり、（設備不良の関係）夏季休業期間はプール活動を行うことができなかった。今後、児童クラブでのプール活動に関して課題となる。
- ・保護者との連携にも力を入れ、児童クラブでの様子や家庭での様子を伝え合うことで、児童クラブの本来の意味である児童の居場所づくりに努めた。
- ・児童クラブでのコロナ感染症にて、利用自粛をお願いし、全家庭に検査協力と自粛協力を得ることができた。
- ・小学校との連携を図り、個々の様子を伝え合う機会を持つ。また、利用に関しての連絡（欠席や予定以外の利用）もこまめに行い下校の確認を行った。

【対象児童】

- ・保護者が就労などにより、下校後帰宅しても家庭に誰も居なく、安全に過ごせない小学校低学年児童（1年生から3年生）
- ・希望があれば、4年生以上も可

【利用時間】

- ・平日（月曜日から金曜日）・・・下校時から午後6時30分まで
- ・学校の休日・・・午前8時から午後6時30分まで
- ・土曜日・・・午前8時から12時30分まで（希望により午後5時30分）

【休日】

- ・日曜日及び祝日
- ・お盆期間
- ・年末年始
- ・他に臨時で休みにする場合があります。

【利用料】

- ・年間利用 1か月・・・5,400円（おやつ代含む）  
夏休みの8月は6,600円
- ・一時利用 1日・・・500円  
半日・・・300円

【利用児童数】

		月												合計
		R4/4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
登園数	年間 (登録数)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	204
	一時 (登録数)	12 (17)	9 (17)	7 (17)	8 (17)	8 (17)	6 (17)	6 (17)	5 (17)	5 (17)	4 (17)	5 (17)	6 (17)	81
	合計	29 (34)	26 (34)	24 (34)	25 (34)	25 (34)	23 (34)	23 (34)	22 (34)	22 (34)	21 (34)	22 (34)	23 (34)	285
利用数	年間	249	240	317	244	231	279	276	209	219	161	241	229	2,895
	全日	10	1	0	18	40	0	0	1	4	2	0	11	87
	一時 半日	48	53	64	35	11	54	58	42	41	31	55	42	550
合計		307	294	381	297	282	333	334	252	264	194	296	282	3,516

1日平均利用人数・・・15人

【支援員】 2名

（ 1.2年生・・・10名程度の利用あり  
3年生以上 5名程度の利用あり  
（振替休日・長期休暇時も平均15名の利用あり） ）